

# 「恋人の聖地」で初の挙式

山梨・南部町の  
白鳥山森林公園

山梨県南部町は21日、「恋人の聖地」として知られる町立白鳥山森林公

園で同町出身のカップルの結婚式を行う。「恋人の聖地」は静岡市の特定非営利活動法人（NPO法人）、地域活性化支援センターが男女のふれあいの場にふさわしい場所として全国107カ所を登録している。同公園で

の結婚式はNPO法人認定による「恋人の聖地」での初の挙式となる。

式は市民結婚式として公開。静岡県富士市の結婚サービス会社、ブライダルハウスが運営する。同社の山本哲夫社長は南部町出身で、富士山を望

む同町の活性化の一環として公園での式を発案したという。新婦のドレスはトウモロコシを原料とした環境配慮の素材を使

用し、「グリーン・ウエディング」と銘打つ。

公園は2007年10月に「恋人の聖地」として登録された。町は今回の結婚式を契機に、富士山のほか南アルプスを見渡すことができる公園を若者のデートスポットとして全国に売り込みたいとしている。